

January 2019

会報 122

墨東ゴム工業会



墨東ゴム工業会事務局

〒131-0031 東京都墨田区墨田2丁目35番6号 ナガセケンコー(株)内 TEL 03-3614-3501

11月に台湾研修旅行を実施

海外ゴム機械メーカーを視察

当工業会の台湾研修旅行が18年11月9日から11日の日程で開催された。台湾研修は、ゴム用機械メーカー2社の本社・工場の視察をメイン行事とし企画・実施されたもの。今回は、研修旅行に動向していただいた(株)ポストレイコーポレーションの馬場常務取締役レポートして頂いた。

9日は12時25分成田発のBR107便で台湾南部の最大の都市、高雄へ。1時間の時差で現地時間15時45分到着が予定より遅れての到着となった。専用のバスで1時間強移動して最初の訪問先である「KNEADER MACHINERY(ニーダー・マシナリー) (陳彦行社長) に到着。

同社は台湾で初めて加圧式ニーダーを製造したメーカーで1981年の創

業。生産工場を台湾と中国に有し、台湾の本社・工場では近隣のアジア諸国や欧米、中東向けの機械を主に製造し、中国工場では中国国内向けの機械を製造している。

バスが着くと、今回訪問の2社のゴム用機械メーカーの総代理店を担う加藤事務所の加藤進一社長と、ニーダー・マシナリーの陳社長が迎え入れてくれた。事務所に向かう入口には「よう



ニーダー・マシナリーの事務所で

こそー墨東ゴム工業会様」のペナントが掲げられていた。

まずは、日本語バージョンの企業紹介ビデオで概要説明を受けた後、2班に別れ工場見学に移る。

工場には大型のニーダーが目立つ。同社は大量生産によるコストダウンを実現。日本のニーダーメーカーにいた日本人エンジニアが10年間に在籍し、日本の技術と精神を伝えてきた。需要先もハイエンドなユーザーが多く、今年



ニーダー・マシナリーで用意された
歓迎のバナー



歓迎の挨拶をするニーダー
マシナリーの陳彦行社長

3月には台南で三つ目の工場となる第
3工場が稼動し年々増加する需要に対
応している。

2件目は1983年に創業のゴム用
プレス成形機メーカーの「JINING



ニーダーマシナリー工場全景



INTERMESH DISPERSIO
KNEADER『JING DAY
Machinery Industrial』に
おいて

DAY Machinery Industrial
「Strial(ジンダイ・マシナリー)」
(楊崑明社長)で、射出成形機、シリ
コン成形機、真空プレス成形機、汎用
のコンプレッション成形機、大型・小



ジンダイ・マシナリーの事務所で懇親会

型の各種プレス成形機の製造を得意と
している。

事務所は新築でスタイリッシュ。一
見するとIT企業のような。同社でも
まずは日本語バージョンの会社紹介の
ビデオを見て、工場へ。まず圧倒され
たのは部品などを収納する自動倉庫で
420ケースが壁となつて設置されて
いる。

同工場は2016年4月に稼動した



作り置き標準機が並ぶ

最新鋭工場で顧客のニーズに応えるカスタマイズ化を得意とするが、常時20台ほどの標準機も作り込んでおり、短期対応も可能である。

両工場の視察を終えたのは8時過ぎ。その後、加藤事務所、リーダー・マシンナリーとジンダイ・マシンナリーが主催した宴席が催され、にぎやかに懇親を深めた一夜となった。

一行は翌10日午前に台北に新幹線で



ジンダイ・マシンナリー倉庫の自動パレット

移動し、市内名所を観光、11日無事帰国の途に着いた。

今回の台湾研修旅行について、堀田会長は「今回は加藤事務所の加藤社長のご尽力で台湾のゴム用機械メーカーの実力や意欲をよく知ることができた。事故もなく楽しく懇親を深めたこととで有意義だった」とあいさつし、研修旅行を締めくくった。



市内観光で総統府へ



聖観音菩薩をお祀りしている龍山寺